

北信州森林組合改革推進委員会 を設置しました!!

◆目的

森林の果す役割が従来の木材生産から水源の涵養等多面的な機能に見直されつつあります。このためこれからの森林と森林資源の活用についてを基本にして組合の運営について長期計画の（平成15年～平成25年）樹立を目指しております。平成15年度総代会までには、完成を予定しております。

◆推進委員メンバー

推進委員長	富井 喜義
// 副会長	嶋田 喜一
// 委員	小林 正治
// 委員	土屋 覚
// 委員	和田 頼明
// 委員	土屋 隆
// 委員	沢田 文人
// 委員	富井 幸男
// 委員	久保田助治
// 委員	竹節 和仁
// 委員	田中 忠

専門委員	横沢とみ子
//	小須田直子
//	滝沢 良一
//	松本 喜一
//	堀沢 正彦

事務局 宮沢 邦彦

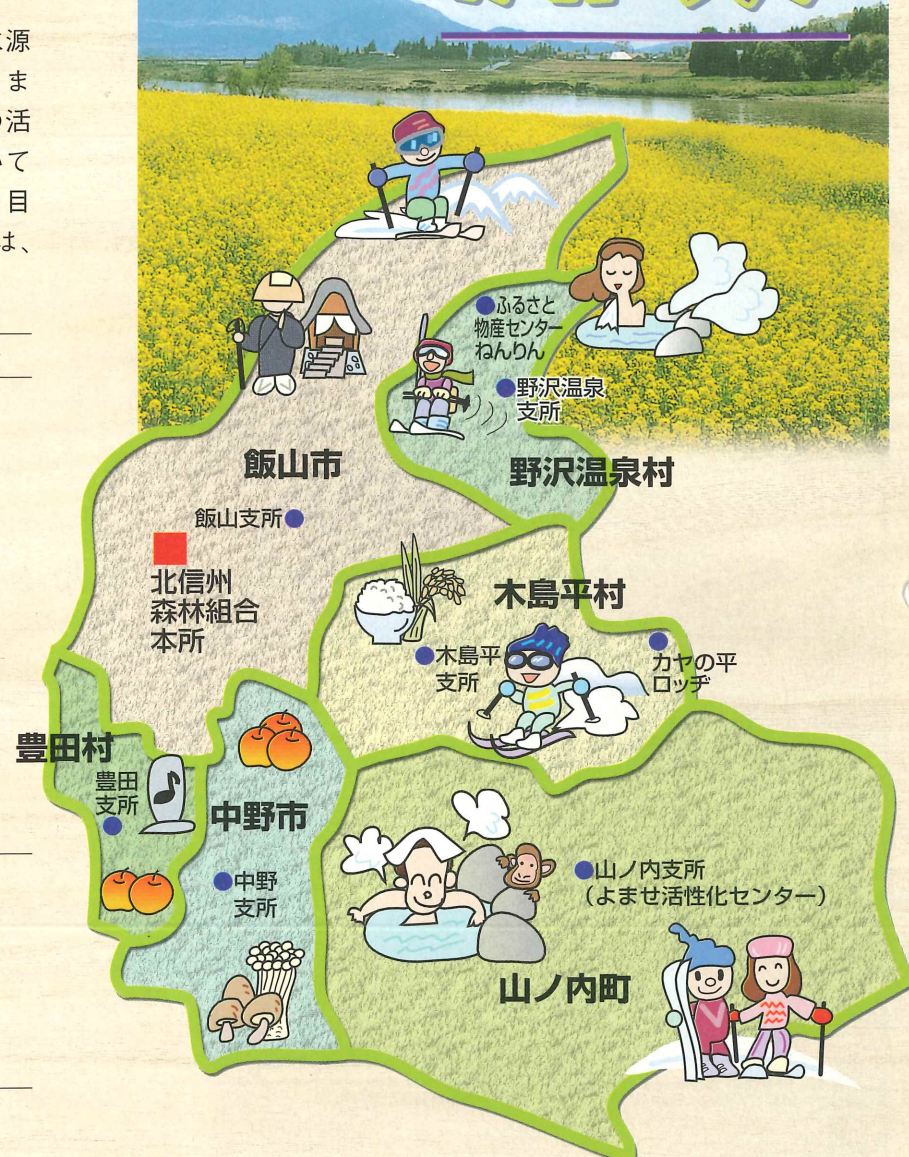
表紙の写真

「信州の木で家づくり促進事業」の補助金を得て平成13年11月竣工しました。木材は、山ノ内町で生産された間伐材をふんだんに使用しぬくもりの感じられる建物です。高天が原地籍に建てられ自然景観にマッチした交流センターは県内外からの観光客にも注目されております。



古紙100%再生紙を使用しています

北信州森林組合 ガイドマップ



編集後記

★合併して早くも一年経過しました。地域内では加成の樹種の違いがあります。おしなべて雪の少ない中野市、山ノ内町地域は杉を中心とした良質な木材が生産され他の地域は広葉樹を中心とした水源涵養林及び景観を主体とした里山林となっている。当然森林の手入れの方法も違ってきます。改めて地域の広さを実感しました。

★慣れない取材と編集。紙面づくりに悪戦苦闘しながら、3号を発行する。みな様からのご意見やご要望情報をいただきながら親しまれる紙面づくりを痛感する。

北信州森林組合●組合員報

むささび

第3号

平成15年3月1日発行

北信州森林組合

〒389-2255 飯山市大字静間383-14
TEL:0269-62-8111 FAX:0269-62-6611
URL <http://www.iijama-catv.ne.jp/k-forest/>
E-mail k-forest@iijama-catv.ne.jp



志賀高原地域交流センター

主な内容

組合長のあいさつ	2
役員会開催の中から	3
組合ニュース	4・5
支所の紹介	6
組合からのお知らせ	7
北信州森林組合ガイドマップ 他	8

合併一年を振り返って

北信州森林組合

代表理事組合長 小山 邦武



毎日に日射しも強まり春らしくなって参りました。組合員のみな様方におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと存じます。

さて、当組合も発足して一年余り経過いたしました。この間、平成14年度総代会で決定されました事業計画の実現に向け、役職員一体となり事業推進を図っているところです。お蔭様で順調な上半期（平成14年8月末現）決算を迎えることができ、厚く御礼申し上げます。

急激な組織改革は、組合員方にご迷惑をおかけすることが懸念されることから、旧組合単位の支所重点で、事業の運営を図って参りました。

しかし、急激な社会の変革に当組合としても、将来の展望にたつての改革もすべきと判断し、7月より2ヶ月に渡り、経営コンサルタントによる経営診断を実施し、また、定期的な職員会議等を開催しながら、より良い方向に向けて改善点を見出そうとしておるところです。

長期にわたり低迷している日本経済のもとに、森林・林業を取り巻く現状は依然として厳しく、先の見えない状況にあります。が、一方では国民の価値観の変化と共に、地球温暖化防止をはじめとする森林の持つ他面的な機能に対する期待は高まっており、木材の安定供給と共に、森林の適正管理が強く求められております。

このような状況を踏まえ、森林の整備はもとより地域林業振興の中核的担い手として、組合員のみな様方の要望に応えられるべく、積極的に取組むと共に、自己改革の推進にも取組み、加えて一層助長するため、国、県、市町村等との連携が図られる、組織の構築を目指したい所存です。合併2年目を迎えるにあたり、具体的な行動を起こすスタートの年と考え、より実践的な業務推進を目指した改革推進委員会(注1)を設置し、年度内に方針を出す所存でございます。

組合員のみな様方には一層のご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

最後にみな様方のご健勝を祈念申し上げます。

(注1) 改革推進委員会関係は、8頁に掲載

役員会開催の中から

10月23日及び12月19日役員会が開催されました。提出された主な議案、◎平成14年上半期の実績、◎利益相反契約の承認、◎固定資産（木材破砕機、斑尾山荘改修工事）取得の承認、他4件について質疑の後採決しいずれも原案どおり承認されました。

役員会



監査会開かれる

9月30日、10月1日、上半期の業務執行の状況を判断するための監査会が組合本所にて開かれました。

監事が、事務局より提出された関係資料を監査し適正な組合運営であると判断されました。また、森林整

備事業関係では、建設業者等、異業者の新規参入が増加する厳しい情勢となっており、新規事業の確保に、努力願いたいとの意見が出されました。なお上半期の事業実績は、下記のとおりです。

平成14年上半期損益計算書

(平成14年2月1日から平成14年8月31日まで)

(単位：円)

科 目	総 合 計 算 の 部	
	小 計	合 計
Ⅰ 事業総損益		
1 収益	264,112,003	
2 費用	192,156,812	
事業総利益		71,955,191
Ⅱ 事業管理費		
1 人件費	55,623,270	
2 旅費交通費	107,710	
3 事務費	2,233,065	
4 業務費	2,319,251	
5 諸税負担金	4,616,578	
6 施設費	328,409	
7 雑費	1,298,197	
事業管理費計		66,526,480
事業利益		5,428,711
Ⅲ 事業外損益		
1 事業外収益	638,664	
2 事業外費用	0	
事業外損益		638,664
経常利益		638,664
Ⅳ 特別損益		
1 特別利益	1,073,000	
2 特別損失	0	
特別損益		1,073,000
上半期剰余金		7,140,375

組合ニュース 平成14年度事業紹介

職業訓練校に講師として招かれる

中高高等職業訓練校に求職者委託訓練として7月から3カ月間林業技能科が開設されました。

このコースには、8名の受講生が林産業者等の技能職員として勤務できる技術を養成するために参加し、講習にあたっては北信州森林組合が講師として招かれました。森林整備業務を行なう上での安全管理、測量、作業用機械の操作等の学科、下刈、枝払い、間伐等の実習が行なわれ講師の指導を熱心に受講しました。



職業訓練講義現場



職業訓練伐採現場

先進地視察研修の実施

10月30日・31日組合役職員による、先進地視察研修が京都府日吉町でおこなわれました。

日吉町森林組合の協力のもと視察研修が行なわれ、町内の間伐が必要な山林1,500haをすべて調査し山の所有者毎に間伐に係わる事業費の見積もりをし計画的に山の整備をしていると言うその手法について研修し大変有意義な研修でした。



北山杉視察

除雪事業

冬支度も終わらないうちに今年は雪が降りました。当組合では志賀高原、斑尾高原、野沢温泉、木島平の路線の一部を実施しております。大型観光地を控え関係機関と協力し安全確保につとめています。



斑尾高原除雪作業

◆林業関係コンクールで受賞

平成14年度長野県林業コンクールで栄えある受賞

中野市表彰 林業関係コンクール

市村 明氏…県緑の基金理事長賞

渡辺 栄次氏…県森林組合連合会長賞

平成14年度長野県林業賞、林業関係コンクール表彰式は、平成15年1月17日長野県庁講堂で開催されました。

このコンクールは、林業経営への意欲や林業就労意識を高め、合理的な林業経営の促進を図るため林業振興に功績のあった個人・団体を顕彰するもので、県林業関係コンクール間伐の部スギ部門で市村明氏（中野市大字田上944）が長野県緑の基金理事長賞、渡辺栄次氏（中野市大字越633）は、長野県森林組合連合会長賞を受賞いたしました。



写真向って右側市村氏、左側渡辺氏

◆森林がきれいに整備されました

森林整備のための有利な補助施策（居住地森林環境整備事業）を利用し関係市町村（管内6市・町村）において平成11年～平成14年の4年間に約2,150ha程の森林が整備されました。

なお平成15年度事業としてフォーレストコミュニティ事業が予定されており更に管内の森林整備が続くものとして期待されております。

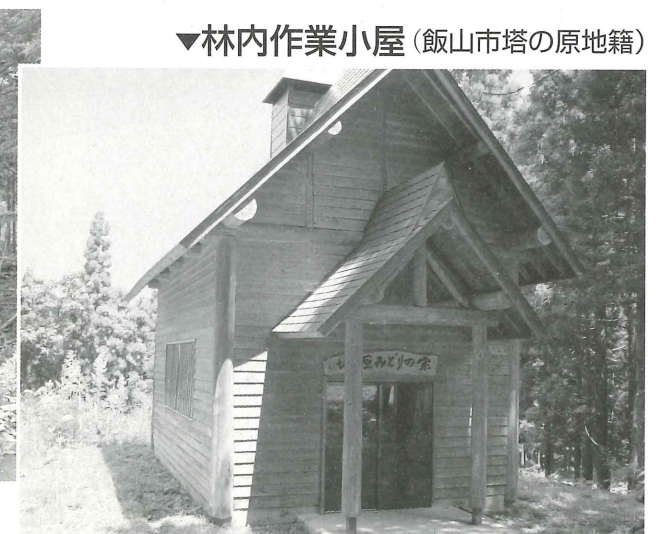
●主な内容は

除間伐関係…1,529ha
枝打……………373ha
下刈……………229ha
林内歩道………2,548m
林内作業所……………1棟

4年間の主な写真



▲間伐（山ノ内地籍）



▼林内作業小屋（飯山市塔の原地籍）

支所の紹介

野沢温泉支所

当支所は、役場庁舎内に事務所を借用し職員2名（兼務1名）臨時職員1名、技能職員は夏季においては14名（森林整備事業）、冬期間は9名（除雪及び駐車場管理事業）、ねんりん従業員6名の体制で事業を行っています。

森林整備関係については居住地森林環境整備事業を村で導入いただき、山林所有者のご理解を得て延べ76ha余の森林整備を実施いたしました。

15年度より新規の補助事業が計画されており、実施箇所の確保に組合員の皆様のご協力をお願いします。

また、野沢温泉村虫生地区の国道117号線沿いに「ふるさと物産センターねんりん」の運営を担当し、食堂・お土産品コーナー・各種宴会も多くの皆様にご利用いただいています。少人数のご宴会も送迎しますのでご利用の程お願い致します。



飯山支所

飯山支所は職員3名、技能職員14名で管内にある約59km²の森林を対象に整備をしており冬期は斑尾高原関係道路の除雪をしております。

造林事業では、森林管理署、公社造林、保安林、県市有林整備を実施し又松くい虫防除、堤防除草、スキー場ゲレンデ刈払等実施しております。組合員のみなさんのご理解をいただきながら森林の整備と森林関係の物資のあっせん等推進する所存ですのでよろしくお願い致します。



豊田支所

豊田支所は、豊田村役場の中に事務所があり、職員2人、うち常勤女性1名で担当しています。

山は浅く、りんご畑と隣接しています。主な事業は、松くい虫防除対策事業、公社造林、緑資源公園造林等の保育事業、替佐城址公園、運動公園の整備、県から発注の整備事業等であります。また、種駒、苗木、林業機械の斡旋、薪割機の貸出しも行っています。村内の施設は、高野辰之記念館、ゴルフ場、B&G海洋センター等があり、また新しく今シーズンより豊田スキー場が、4月からは斑尾大池横に温泉施設「まだらおの湯」がオープンします。

今後共、組合員の要望に応えるべく補助事業を活用し、森林整備、境界確認等の事業を進めてまいりますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。



組合からのお知らせ

中野支所の電話番号が変更になりました

<新電話&FAX番号> 0269-22-5830

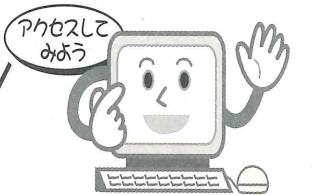
ホームページ・Eメール開設しました

遅ればせながら、ホームページと、Eメールを開設いたしました。

ホームページでは、いろいろな情報を全国に発信しようと考えています。Eメールでは、みなさまからのご意見、ご要望など幅広くお待ちしております。

URL <http://www.iiyama-catv.ne.jp/k-forest/>

E-mail k-forest@iiyama-catv.ne.jp



間伐・枝打をしましょう

●枝打

枝打ちは、木の生長する過程で、自然に枯れ落ちる前に枝を切り落として、その後成長する時に木の中に巻き込まれて、柱などの材にした時に表面に節が出ないようにします。

また枝を切ることにより、トビグサレの被害を防止し、木の生長を調整して、根元から梢まで太さの揃った木を作ることができます。

●間伐

間伐は通常、1坪の土地に1本の割合で木を植えていきます。

木を植えてから20年目位になると隣の木と枝がぶつかり、1坪では窮屈になりどの木も生育不良になり

ます。そこで、植えた木の中から選んで抜き切りをして、それぞれの木の育つ土地の面積を増やしてやります。これが間伐です。

間伐を行なうと、植えてある木が減るからもったいないと思われがちですが、実際には同じ面積に生える木の材積は変わらないため本数を減らすほど1本当たりの木は大きくなります。木が大きくて無節な木は、市場でも評価されますので「枝打ち、間伐」を行なって皆さんの山林から良質な木を作りましょう。

荒れた山が見受けられますが、森林の機能が見直され森林整備事業にも力が入ってきてた今こそ、皆さんの山林のお手伝いを森林組合がいたしますので、お気軽にご相談ください。



間伐前



間伐後